

山口県感染症発生週報

(第14週:平成30年4月2日～4月8日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:4例(下関3例、岩国)

【3類感染症】

・細菌性赤痢:第13週追加 1例(下関)
 ・腸管出血性大腸菌感染症:1例(宇部)

【4類感染症】

・重症熱性血小板減少症候群:1例(萩)

【5類感染症】

・アメーバ赤痢:1例(周南)
 ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:1例(周南)
 ・侵襲性肺炎球菌感染症:2例(岩国、防府)
 ・梅毒:1例(宇部) ここ数年、急激に増加しています。気になる場合は医療機関で相談してください。保健所でも検査を受けることができますので、最寄りの保健所へお尋ねください。
 ・百日咳:2例(山口) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



吸血したフタトゲチマダニ

Wikipedia.org CC BY 3.0
 (SFTSウイルス等を媒介する)

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ:多くの地域で報告数が減少しています。迅速検査診断結果でA型陽性が50例、B型陽性が17例、A型、B型共に陽性が0例、臨床診断・型不明が14例ありました。また、入院例が岩国で1例ありました。
 ・RSウイルス感染症:宇部で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾病名	12週	13週	14週	疾病名	12週	13週	14週
インフルエンザ	290	173	81	ヘルパンギーナ	0	0	0
RSウイルス感染症	21	23	25	流行性耳下腺炎	9	7	9
咽頭結膜熱	12	20	17	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	94	133	88	流行性角結膜炎	6	7	2
感染性胃腸炎	240	263	213	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	10	11	14	細菌性髄膜炎	0	0	1
手足口病	2	6	11	マイコプラズマ肺炎	1	1	0
伝染性紅斑	2	1	1	無菌性髄膜炎	0	1	0
突発性発しん	25	22	28	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	5	6	12

(3)地域別発生状況

疾病名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	14	6	4	27	3	14	4	3	6	81
RSウイルス感染症	7	4	1	3	0	0	10	0	0	25
咽頭結膜熱	2	4	3	2	5	0	0	0	1	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	11	2	18	7	5	9	0	6	88
感染性胃腸炎	16	19	1	80	23	34	30	1	9	213
水痘	5	0	2	1	3	2	1	0	0	14
手足口病	0	1	0	1	8	1	0	0	0	11
伝染性紅斑	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	6	2	3	5	2	4	3	0	3	28
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	0	4	0	0	4	9
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	0	2	5	0	4	0	0	12

3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

・重症熱性血小板減少症候群(SFTS):SFTSウイルス(検体採取週 第14週)が検出されました。
 ・インフルエンザ:インフルエンザウイルスA/H3亜型(検体採取週 第14週)、インフルエンザウイルスB型(検体採取週 第11週)が検出されました。